

市民との意見交換会

～安達高校生・二本松実業高校生×二本松市議会議員～



令和7年1月16日に市民との意見交換会を本庁6階の正庁で開催しました。

開会式を議場で行った後、意見交換会では高校生から提案のあった「魅力ある二本松市とは ～住み続けられる街～」をテーマに、議員と高校生がそれぞれの考えを話し合いました。

高校生から出されたご意見を一部紹介します。

観光客が多く訪れる、魅力にあふれ活気ある街

- ・飲食店や観光スポットを増やして、街巡りを楽しめるようにしてほしい。
- ・観光客を増やすため、城を整備してほしい。
- ・祭りやイベントなどを、SNSなどを通して発信し、二本松の魅力がたくさんの人に伝わってほしい。
- ・二本松駅を中心として、活気のあるまちづくりを行うことで、二本松市全体が活気あふれる場所になってほしい。

環境に配慮したきれいで安全な街

- ・ポイ捨てを減らし、街の景観や歩行者・ライダーの安全を確保してほしい。
- ・街灯を増やし、安心して帰宅できる環境を整えてほしい。
- ・事故や事件のない、安全な街にしてほしい。

どんな世代も住みやすい街

- ・シャッター街を活性化して魅力的な商店街にしてほしい。
- ・公共交通機関などが利用しやすく快適に暮らせる街であってほしい。
- ・高齢者が安心して暮らせる環境の整った街にほしい。
- ・近くに子どもの遊び場や病院があって子育てがしやすい街になってほしい。

地域のつながりと地元愛のある街

- ・地域のイベントが増えて、近隣住民との関わりが深い街になってほしい。
- ・子どもたちの声が聞こえるにぎやかな街であってほしい。
- ・人々が戻ってきたくなるような、地元愛に溢れる街にほしい。

今年で2回目となる意見交換会では、高校生から提案のあった「魅力ある二本松市とは ～住み続けられる街～」をテーマに、少子高齢化や人口減少が進む中、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりについて意見交換を行いました。このテーマのほかにもたくさんの課題を挙げていただき、高校生が市の現状に向き合い、そして市の将来について様々な考えや意見を持っていることに対し、大変心強く感じたところです。

議会としては、議会基本条例に基づく市民に開かれた議会づくりを進めており、社会情勢の変化を踏まえながら、積極的に議会改革を行っています。

今後、高校生の貴重な意見を活かし、市民にとってより良い環境整備を進め、市民福祉の向上につながるよう取り組んでまいります。

安達高校、二本松実業高校のみなさま お忙しい中ご参加いただきありがとうございました。



編集後記

新年度もスタートし、春先清々しい気持ちのいい日々をお過ごしのことと思います。地震・雷・火事・親父 一番怖いのは？
天災は忘れた頃に...とは昔のこと、今はこれでもか？との勢いで間髪入れず、次々と私たちに降りかかりました。声をかけあわずで防災、減災のために日々少しずつでも備え等を心がけたいものです。
3月議会も無事終了し、市議会としても本市の躍進と皆様の福祉向上のために更なる努力を致します。(佐藤)



編集委員会
委員長
副委員長
委員

安齋 正彦
高宮 敏子
平 運喜
佐藤 好夫
佐藤 清志
武藤 剛
三木